

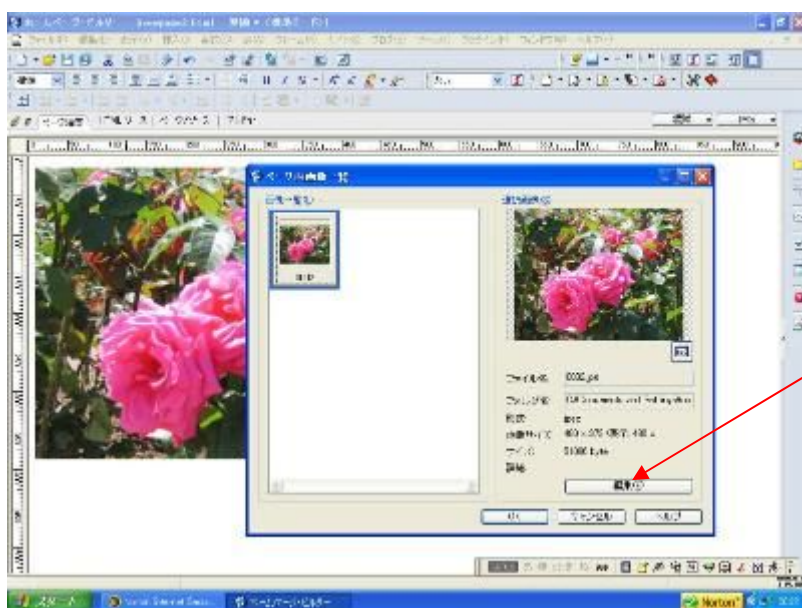
画像の編集

ホームページ作成に欠かせないのが[画像]です。画像の編集には様々なソフトがありますが、ホームページビルダーにも多くの編集機能があり操作方法にもいくつかの方法がありますので、一番効率的な方法で作業をお進めください。

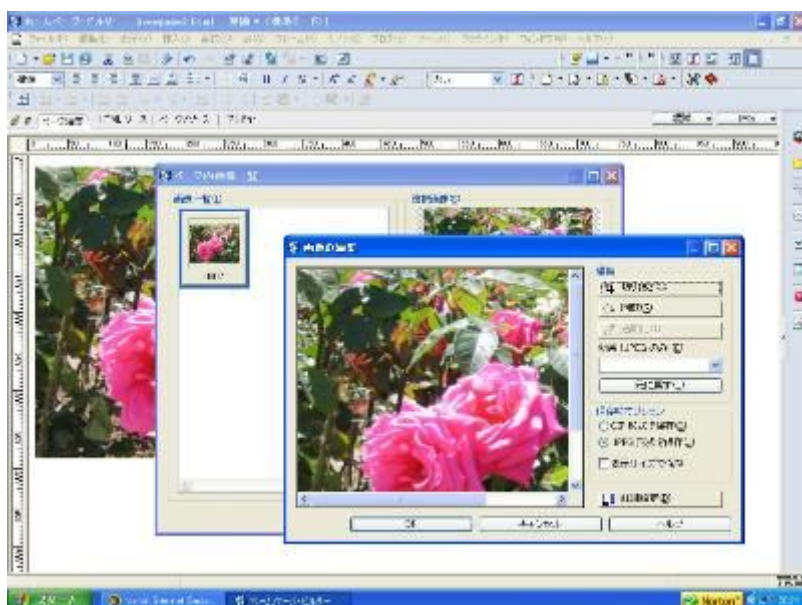
★ 画像に関する機能(ホームページビルダー)

画像の編集は、画像を挿入後次のいずれの方法からも操作出来ます。

- ① メニューバーの[編集]→[ページ内画像の編集]を選択すると[ページ内画像一覧]が表示され、この画面から編集出来ます。

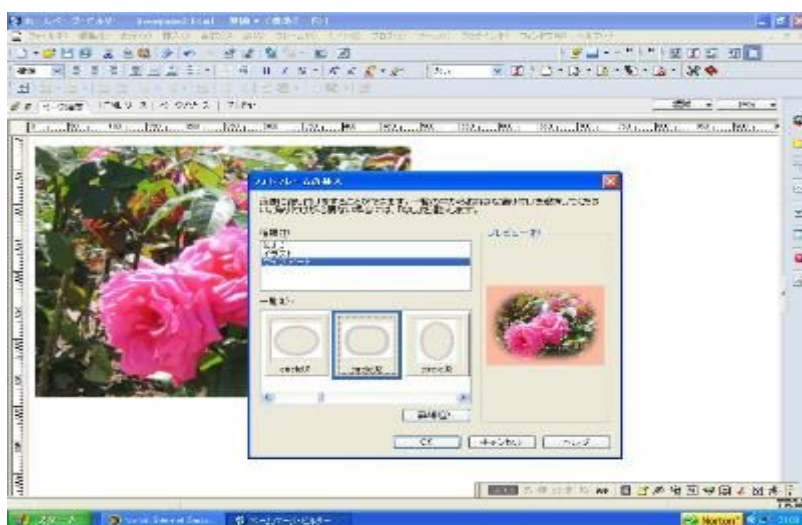


- ① [ページ内画像一覧]の左側に画像が表示されますので、編集する画像を選択します。
- ② 右側に[選択画像]が表示されます。
- ③ 右側下段の[編集]をクリックします。



- ① [画像の編集]画面が表示されます。
- ② [切り抜き][回転][効果][透明化]等の機能があります。

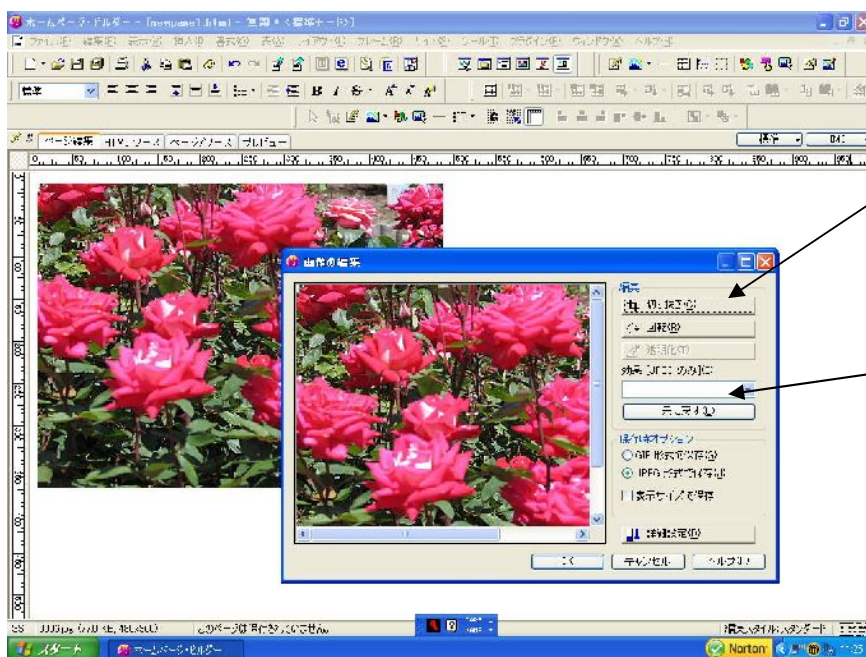
- ② 画像を右クリックすると[画像の編集]の他に[フォトフレーム装飾][ロールオーバー効果][デジカメ写真の編集]等の機能があります。
- ③ ツールバーのアイコン[画像の編集]をクリックします。
- ★ 今日は[フォトフレームの装飾]と、画像の編集の中から[画像の切り抜き][画像の効果][詳細設定]について説明します。
- フォトフレーム装飾を行うには画像を右クリックして表示された画面の[フォトフレーム装飾]を選択します。フォトフレーム装飾には、[イラスト][ウェブアート]の2種類がありますが、[ウェブアート]を選択すると、パターンも多く、フレームの色も選択出来ます。



[フォトフレームの挿入]画面から、選択するとそれぞれのパターンが表示されます。

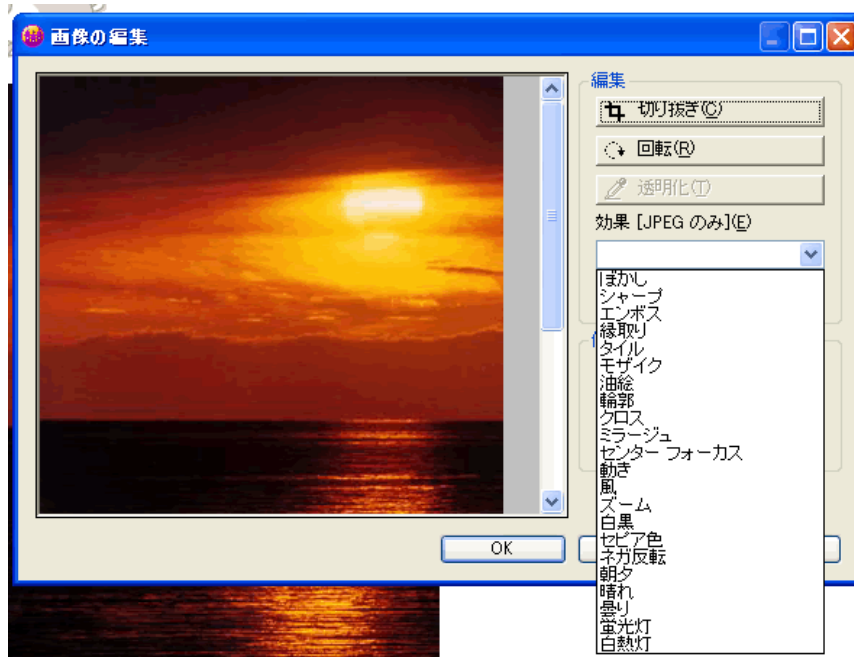
★ [ウェブアート]を選択の場合、[一覧]に blow→solid17 までのパターンが有りますのでこの中から選び、[詳細]ボタンを押してください。[次へ]進むと[色の選択]画面が表示されますので色を選択して完了です。

画像の編集(1) 画像の切り抜き

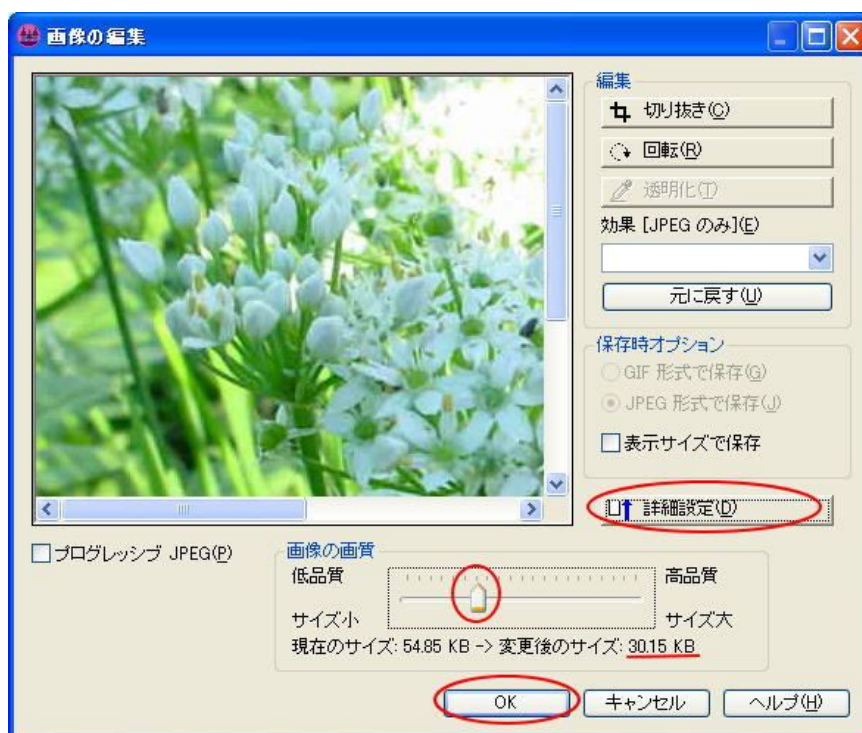


[画像の切り抜き(トリミング)]は、[切り抜き]をクリックして画像内の範囲を指定して、再度[切り抜き]をクリックしてください。誤操作の場合は[元に戻す]を押すと戻ります。

画像の編集(2) 効果の設定



画像の編集(3)



[効果]は、JPEG のみに適用されます。[効果]の下に様々なパターンが表示されますので、この中から選択してください。選択した効果が画面に表示されます。気に入らなければ[元に戻す]を押すと戻ります。

最終的に決定した場合は [OK] をクリックしてください。

★ いずれの場合も [表示サイズで保存] にチェックを入れてください。

[詳細設定]

使用する画像数が増えると、ホームページの容量が大きくなるばかりでなく、アクセスする時間にも影響があります。

[画像の画質] スライダーで [サイズ] を調整出来ます。この場合、プレビュー画面を見ながら調整することが必要です。

- ★ スライダーを小さくするほど画像のサイズは小さくなり、容量を軽くすることが出来ます。
- ★ 画像を編集する場合は、コピーした画像を使い別のファイル名を付けましょう。

★ 画像に関する機能は、[ウェブアートデザイナー]の中にもあり、次の様な機能があります。

① 画像のサイズ、透明度を設定する。

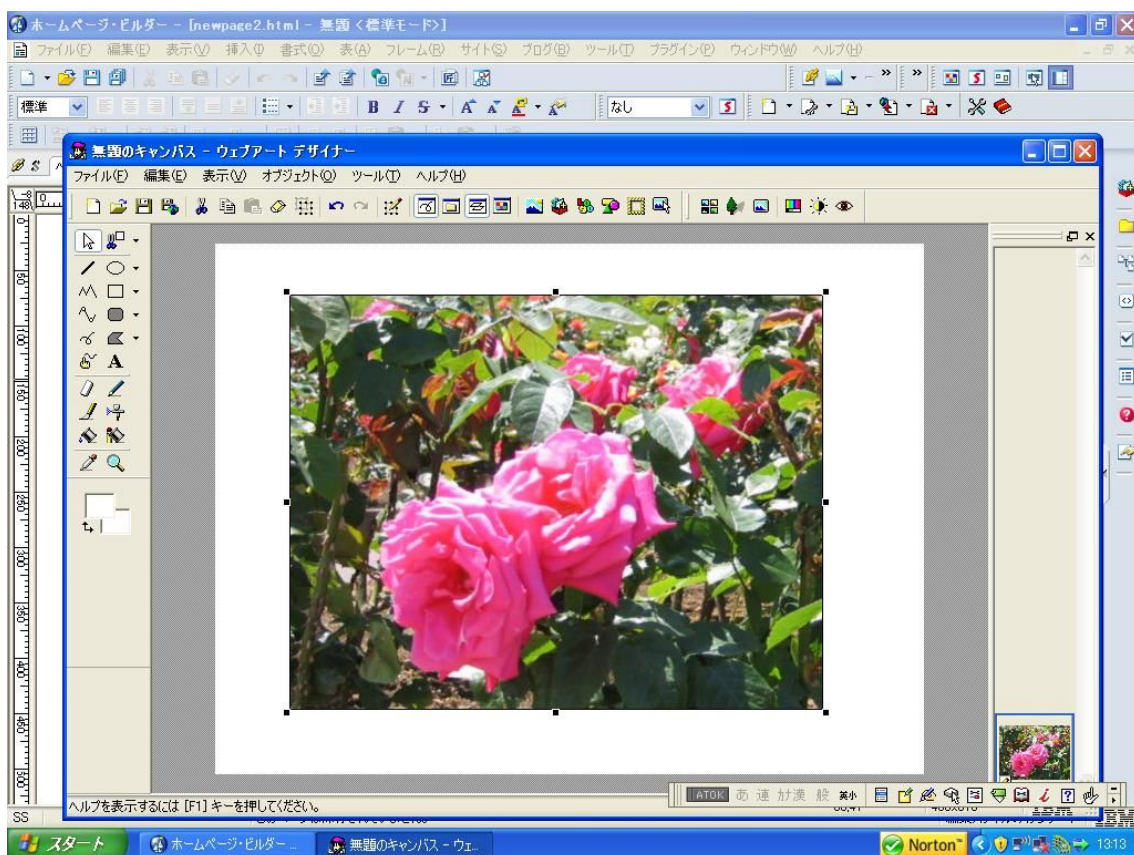
② 画像の補正を行う。

[色の鮮やかさ][色合い][明るさ]→[色調補正]アイコンで操作

[明るさ・コントラスト]→[明るさ・コントラスト補正]アイコンで操作

③ 画像の効果を設定する。

[画像の効果(効果、写真、色調、色温度)][影効果][ボタン効果] などの設定が出来ます。



★ ウェブアートデザイナーは、メニューバーの[ツール]→[ウェブアートデザイナーの起動]から開きます。



ツールバーのアイコンです。マウスを当てると説明が表示されます。上図右サイドの 6 々のアイコンが編集機能のアイコンです。これらの説明は別の機会に行います。